

組込みシステム開発の大幅な作業効率アップをはかる・・・

Execution Environment Simulator

For EMBEDDED Computer Systems Development

ST- Target Simulator

目的装置を Windows マシン上でシミュレートし、仮想実機環境を実現し最終段階までの開発をこのシミュレータ上で行なえ、最後の搭載・最終テストの段階まで実機なしでソフト開発を進められます。

Windows 上の C 言語で開発ができるようになり、技術者層の厚み増に貢献します。

組込みシステムを開発する上での悩みのタネ

実機ハード部ができて上がるのが遅くても・・・

実機ハードウェアが出来上がるより前にシミュレータで、ハードウェア環境を Windows マシン上に再現し、ソフトウェアの開発をハードウェアとは独立して進めていくことができます。

ハード担当とソフト担当の仕様認識の細かい行き違いを事前に検出できる

仕様にもとづいてシミュレータ上に仮想実機を再現し、目的装置を駆動するソフトウェアの開発を進めていくことで、ソフトの開発進捗につれ、目的システムの現実的な動作も ST- 上で明確になってきます。ハードの入手前に完成後のディテイルを確認できるようになり、試作機ハードが上がってくる頃には既にソフトウェアはほぼ完成しているという、理想型の開発進捗環境を実現します。

ワンステップ実行機能で、論理構成・遷移を目で見るチェックが可能

これまで実機テストでは困難だった各ステップでの処理ストリームチェックが、グラフィカルに目視確認できます。開発作業中、インタラクティブに行なえ、大幅な生産性UPと完成度の向上をはかることができるようになります。

良好な Work 環境でのソフト開発

実機(開発機)設置環境でのソフト開発・デバッグは、最終的な一局面だけにすることができます。

ソフト開発は手馴れたデスクトップ環境でほとんどを完了することができるようになり、作業能率を上げられる最適環境でソフト開発に専念することができます。

離れたロケーションでの有力な TOOL

ソフト部門とハード部門が離れた場所に位置していても、取り決め仕様にもとづいてソフトウェア開発をスムーズに進めていけるようになります。複合的なモジュールを分散拠点で分担開発する場合にもそれぞれに実機を配する必要もなく、極めて効率的な開発がおこなうことができます。

ALTER Nios プロセッサ SHシリーズ i86系 M68系・・・

ご使用のプロセッサに対応します。

販売: ST-MASTEC Ltd.